

「わくわくアカデミー

『全力eスポーツ体験～みんなで仲良くバトルしようぜ!～』

桂市民センター×泉区中央市民センター（まち部）

1 子ども企画員募集まで

学校ではクロムブックを用いた学習が行われ、家庭ではゲームやインターネット上の体験が多くなっている子どもたち。

eスポーツを通してネットリテラシーを学び、正しくITを活用して情報社会に対応することを目指しました。

募集対象を小学校高学年児童として、ジュニアリーダーと連携して活動することで、ジュニアリーダーへの認識と理解を深めてもらう機会にもしたいと考えました。

併設する桂児童センター利用の児童に声掛けして、4人の企画員が事業に参画しました。



2 子ども企画会議



第1回企画会議では、講座タイトルを決めました。はじめは企画員がキーワードを合わせてタイトルにしようとするも決まりません。そこでジュニアリーダーがバッチリかっこいいタイトルを考えてくれました。

第2回企画会議では、看板を作りました。イラストが得意な子、色塗りが丁寧な子、役割分担して取り組みました。

第3回は、eスポーツ体験の事前研修会でした。自分たちが体験しておくことで、講座当日のスタッフとしての仕事をスムーズに行うことができました。

3 子ども企画員としてのアイテムいろいろ♪

ゲームネーム!

▷sat o yama417

▷pino

▷NHK

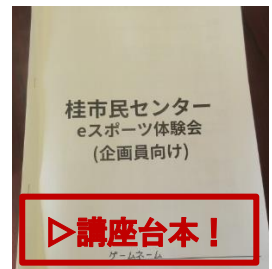
▷わり



▷スタッフTシャツ!



▷缶バッジ!



▷講座台本!

4 講座当日の様子と取り組みの成果

当日は、5名の小学生がネットリテラシーを学び、eスポーツ体験をしました。

企画員は、準備から司会進行等の運営、後片付けまで協力して役割を務めました。サポート役のジュニアリーダーの存在も心強かったようです

企画員4人の企画力や実行力、対応力の向上と、ジュニアリーダーの地域での活躍の場の創出は、大きな成果となりました。

